

追悼のレクイエム、新生のハallelや、躍動の第七交響曲

令和2年度 県民芸術劇場公演

春

ですね、千葉響と歌おう！

名曲を一堂にお贈りする演奏会

イエスの復活を祝す

ヘンデル「ハallelや」

生命の讃歌

ベートーヴェン交響曲第7番

御靈の安息を祈る…

モーツアルト「レクイエム」

指揮 津田 雄二郎

ソプラノ 安川 みく

カウンターテナー 上杉 清仁

テナー 水越 啓

バリトン 駒田 敏章

合唱 モーツアルト記念合唱団

第九 in 市川有志合唱団

オーケストラ 千葉交響楽団

2021年3月9日(火)

開演 19:00 (開場 18:30)

船橋市民文化ホール

入場料 2,500 円

(全席自由)

主催：千葉県／モーツアルト記念合唱団

共催：第九 in 市川事務局

後援：船橋市教育委員会／古楽研究会

公示：2020年9月18日



チケット予約について

- チケットのご予約は、下記に記載のモーツアルト記念合唱団に、メールまたは電話でご連絡下さい。
- 2020年12月5日から予約受付を開始します。
- 演奏会当日18時から受付にて予約チケットの販売を開始します。
- ご予約をされ、その後ご連絡無しに演奏会を辞退された方には、後日代金の請求をさせていただきます。

【お問合せ・お申込み先】

◇モーツアルト記念合唱団

E-mail : m.m.c.since1991ym@gmail.com

TEL : 090-8460-3431 (安田)



H P : <https://ameblo.jp/1756-1791-2019/> (上記の QR コード)

プロフィール

指揮



津田 雄二郎 YUJIRO TSUDA

1980年、東京藝術大学卒業。米国カーチス音楽院に聴講生として短期留学。指揮法をH.リリンク、湯浅勇二、R.シユーマッハ、大友直人、外山雄三、K.レーデル、佐藤功太郎各氏に師事。バッハ・サマーアカデミー(独)、アレッシセミナー(米)にて研鑽。欧米中など海外各地で演奏。バッハ4大宗教曲他多数のカンタータ、ヘンデル「メサイア」、モーツアルトの宗教曲ほぼ全曲、ベートーヴェン交響曲「第九」他、ハイドン「天地創造」等を演奏。ザ・サンズ・オブ・バッハ、モーツアルト記念合唱団、慶應義塾大学ウイングアンサンブル、アウローラ・ウインドオーケストラの常任指揮者。全日本吹奏楽コンクールに7回出場6回金賞受賞、ムジカ・レスセルヴァータ(古楽オケ)、千葉交響楽団、レベックアンサンブル東京、東大吹部他を指揮。千葉東高校吹奏楽部アドバイザー。

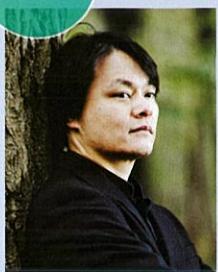
ソプラノ



安川 みく MIKU YASUKAWA

徳島県出身。国立音楽大学卒業後、東京藝術大学大学院(独唱)修了。大学院修了時に武藤舞獎学金を賞与。2018年にはウィーンフィルメンバーとモーツアルト「魔笛」よりパミーナのアリアを共演。昨年春より渡英、リントン・アトキンソン氏のもと研鑽を積む。V. ウィリアムズ「音楽へのセレナード」E. ターナー役で英国デビュー後、ヘンデル「メサイア」、ベートーヴェン「第九」、「幻想合唱曲」等のソプラノソリストを務める。また、ロンドン・ソング・フェスティヴァルや新作初演公演にも出演。その他日本国外において様々な宗教曲のソリストを務める。よんでも文化振興財団奨学生。2020年9月バッハ・コレギュム・ジャパン「ミサ曲口短調」に出演。

テナー



水越 啓 SATOSHI MIZUKOSHI

東京藝術大学声楽科卒業、同大学院古楽科修士課程修了。デン・ハーグ王立音楽院卒業。オランダを拠点に宗教音楽のスペシャリストとしてヨーロッパ各地のグループと共に活動している。長きに渡りバッハ・コレギュム・ジャパンの声楽メンバーとして国内外の公演、レコーディングに参加。同グループのバッハ・カンタータ全曲録音プロジェクトでは第47巻、48巻、バッハ・モテット全集のCDでソリストを務め、ヨーロッパの音楽誌でその演奏が高く評価された。2016年よりドイツ歌曲の演奏会を定期的に開催し、2017年にはALMRecordsより「ベートーヴェン初期歌曲選集」をリリース、「レコード芸術」「アントレ」等にて激賞された。本年より、シーベルト「美しき水車小屋の娘」5回連続公演を開催予定。村上絢子、高丈二、野々下由香里、RitaDams、Peter Kooij、Gerd Türk、Marcel Reijansの各氏に師事。

オーケストラ

千葉交響楽団

千葉交響楽団は、千葉県唯一のプロオーケストラであり、前身であるニューフィルハーモニー・オーケストラ千葉の31年間の活動を引き継ぎ、2016年10月に公益財団法人千葉交響楽団と改称した。千葉県内の音楽文化の創造・発展を使命とし、地域に根ざした演奏活動を行っている。定期演奏会や県民芸術劇場とともに、児童・生徒向けの「小中高等学校音楽鑑賞教室」を実施しているほか、幼稚園や特別支援学校への訪問演奏や室内楽等、あわせて年間150回ほどのコンサートを行い、県民に音楽の素晴らしさを伝えている。2016年4月に音楽監督として山下一史を招聘し、新鮮で熱気あふれる演奏により県民の支持を増やしており、「おらがまちのオーケストラ」として県民に愛され親しまれるよう着実に歩み続けている。



☆「第九」合唱団員募集のお知らせ☆

2021年9月20日(月・祝)13:30~習志野文化ホールにて公演予定。2021年4月から公民館などで練習(毎土午後)、会費12,000円(20回分一括)、数枚のチケット販売にご協力いただきます。お申込みは右記の第九in市川事務局まで。

高知県出身。松戸市在住。高知大学人文学部卒業、同大学院教育学研究科修了。東京藝術大学大学院修士課程、博士後期課程を修了し博士号(音楽)を取得。スイス・バーゼル音楽大学・スコラカントールムに留学し、ゲルト・テュルク、アンドレアス・ショル両氏のもとで研鑽を積む。しなやかで柔らかい美声との確かな解釈による多彩な表現には定評があり、日本を代表する実力派歌手として活躍している。また发声解剖学にも造詣が深く、個の持つ声をしっかり導き出し磨くその指導は全国的に注目を集めており、発声指導者としても不動の信頼を得ている。声楽アンサンブル『ラ・フォンテヴェルデ』メンバー。カント・ダ・ベーレ、楽団団長・うん、酔藝樂士団音楽監督。日本音声言語医学会、日本声楽発声学会員。

カウンター
テナー



上杉 清仁 SUMIHITE UESUGI

愛知県名古屋市出身。愛知教育大学を経て東京藝術大学卒業。同大学大学院修了。大学在学中はコンサートソリストとして様々な演奏会に出演。大学院修了後、新国立劇場オペラ研修所に入りオペラを学ぶ。文化庁海外派遣制度でドイツ・ベルリンに留学。オランダ・グローニングで開催された音楽祭にラヴェル『スペインの時』ラミー役で出演 Laberte-Hoedemaker Award を受賞した。セイジ・オザワ松本フェスティバルに2015年から毎年関わっている。新国立劇場ではジョルダーノ『アンドレア・シェニエ』、マスネ『ウェルテル』、ヘンデル『ジュリオ・チェーザレ』、東京・春・音楽祭『シェイクスピア文学に魅せられた作曲家たち』、東京オペラシティ主催「B to C」リサイタル等に出演。第83回日本音楽コンクール(歌曲)第1位。

バリトン



駒田 敏章 TOSHIAKI KOMADA



モーツアルト記念合唱団

モーツアルト没後200年の1991年に、モーツアルト「戴冠ミサ」演奏会のために募集されたメンバーが母体となって結成された混声合唱団。本年でたく結成30周年を迎える。団員は約100名。モーツアルトの宗教曲ほぼ全曲、ヘンデル「メサイア」、ブラームス「ドイツ・レクイエム」、J.S.バッハ「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」「口短調ミサ曲」「クリスマスオラトリオ」(モテット)や(カンタータ)等、バロック・古典派の宗教曲を中心に行なっている。

第九 in 市川有志合唱団

「第九 in 市川合唱団」は、指揮者の津田雄二郎が、2020年のベートーヴェン生誕250年記念の年に、地元市川における記念公演を開催するため、モーツアルト記念合唱団を母体に、ベートーヴェン記念合唱団、合唱団フロインデとともに結成した合同合唱団。第九演奏会は2021年9月20日に延期となっているが、今回は、その団員の中から、ヘンデルの「ハレレヤ」を歌うため、有志が参加することになった。

◇第九 in 市川事務局

E-mail : kogadai9@gmail.com

TEL : 080-7472-0111 (江森)

H P : <https://be250in.wixsite.com/website> (上記のQRコード)

